



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月13日

上場取引所 東

上場会社名 サンケン電気株式会社

コード番号 6707

URL <https://www.sanken-ele.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 高橋 広

問合せ先責任者 (役職名) IR部長 (氏名) 岩田 卓也 (TEL) 048-472-1111

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	18,680	△16.0	△2,082	—	△1,763	—	△1,866	—
2026年3月期第1四半期	22,238	△55.4	△387	—	△940	—	△864	—

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 △792百万円(—%) 2026年3月期第1四半期 △1,619百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	△93.34	—
2026年3月期第1四半期	△39.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	230,479	119,170	51.7
2026年3月期	239,456	119,965	50.1

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 119,170百万円 2026年3月期 119,965百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	39,300	△4.2	△2,400	—	△2,900	—	△2,900	—
通期	86,500	7.9	1,400	—	100	—	1,000	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料8ページ「四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	20,925,360株	2026年3月期	20,925,360株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	934,753株	2026年3月期	934,522株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	19,990,787株	2026年3月期1Q	22,164,982株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、引き続き中国経済の停滞や中東情勢の緊張継続等により不透明な状況が継続しました。また、エネルギー価格の高止まりに加え、さらに円安が進む中、特に材料全般の価格上昇や一部部材の入手難等から、当社の事業環境は前期に引き続き厳しい状況で推移しました。

このような経営環境のもと、当社では、2027年3月期の計画達成に必要なトップラインの確保には、当社が主力と捉えている自動車市場・白物市場における取り組みが重要と認識し、これを進めております。自動車市場では、EVキャズムによるバッテリーEVの減速があるものの、ハイブリッドを含むエンジン車向けパワーデバイスに加え、電動化に対応した空調向けパワーモジュールの拡販に注力してまいりました。また、白物家電市場では、韓国・中国顧客への新製品切り替え提案に注力するとともに、インド・欧州市場への新規拡販活動を進めてまいりました。

利益創出策としては、前期から続く生産調整の影響を踏まえ、上期を赤字予想としておりますが、固定費及び変動費削減策による効果は計画通りに現れております。特に、高騰した金属建値への対応として進めている適正売価条件の獲得や、金から銅への材料変更交渉は顧客と密な連携を取り、着実に対応を進めております。また、新製品については、採算改善を目指し調達コスト低減材料による提案を進めており、新市場や新用途に向けては、新たに設置したモビリティ戦略室による拡販活動を開始しております。これらにより、短期及び中長期での成長を目指してまいります。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、連結売上高は186億80百万円と、前年同四半期比35億57百万円(16.0%)減少しました。自動車市場ではハイブリッドを含むエンジン車の堅調な需要により、前年同四半期水準の売上を維持しました。しかしながら、白物家電市場では、韓国顧客への売上を伸ばしたものの、中国向けシェア減により、前年同四半期に比べ大きく減少しました。損益につきましては、売上高減少及び生産調整の影響により、連結営業損失は20億82百万円(前年同四半期 連結営業損失 3億87百万円)、連結経常損失は17億63百万円(前年同四半期 連結経常損失 9億40百万円)となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は18億66百万円(前年同四半期 親会社株主に帰属する四半期純損失 8億64百万円)となりました。

市場別、地域別、製品別の売上高につきましては、以下の通りです。

・市場別売上高

(単位:百万円)

市場	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減比(%)
自動車	6,935	31.2	7,052	37.8	117	1.7
白物家電	10,790	48.5	8,726	46.7	△2,064	△19.1
産機、民生	3,270	14.7	2,901	15.5	△369	△11.3
その他	1,242	5.6	—	—	△1,242	△100.0
合計	22,238	100.0	18,680	100.0	△3,557	△16.0

・地域別売上高

(単位:百万円)

地域	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減比(%)
日本	6,571	29.6	5,646	30.2	△924	△14.1
アジア	15,099	67.9	12,242	65.5	△2,857	△18.9
欧米他	567	2.6	792	4.2	224	39.6
合計	22,238	100.0	18,680	100.0	△3,557	△16.0

・製品別売上高

(単位:百万円)

製品	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減比(%)
パワーモジュール	11,276	50.7	9,105	48.7	△2,170	△19.3
パワーデバイス	9,719	43.7	9,574	51.3	△144	△1.5
その他	1,242	5.6	—	—	△1,242	△100.0
合計	22,238	100.0	18,680	100.0	△3,557	△16.0

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産の部は、2,304億79百万円となり、前連結会計年度末より89億76百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が58億3百万円、流動資産その他が40億47百万円減少したことなどによるものであります。

負債の部は、1,113億8百万円となり、前連結会計年度末より81億82百万円減少いたしました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金を含む短期借入金が41億68百万円、流動負債その他が25億71百万円減少したことなどによるものであります。

純資産の部は、1,191億70百万円となり、前連結会計年度末より7億94百万円減少いたしました。これは主に、利益剰余金が18億66百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年5月13日に公表いたしました予想値から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34,840	29,037
受取手形及び売掛金	16,755	15,377
電子記録債権	2,854	2,922
商品及び製品	15,132	13,308
仕掛品	26,462	27,968
原材料及び貯蔵品	5,928	5,994
その他	7,064	3,017
貸倒引当金	△165	△166
流動資産合計	108,872	97,459
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,245	18,319
機械装置及び運搬具（純額）	12,596	12,211
工具、器具及び備品（純額）	1,256	1,180
土地	2,549	2,549
リース資産（純額）	583	508
建設仮勘定	17,036	17,317
有形固定資産合計	52,266	52,087
無形固定資産		
ソフトウェア	557	533
のれん	1,621	1,568
その他	144	144
無形固定資産合計	2,323	2,245
投資その他の資産		
投資有価証券	16,345	17,967
関係会社株式	51,304	52,327
繰延税金資産	182	185
退職給付に係る資産	7,666	7,726
その他	562	545
貸倒引当金	△68	△67
投資その他の資産合計	75,993	78,686
固定資産合計	130,583	133,019
資産合計	239,456	230,479

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,542	3,774
電子記録債務	2,336	2,858
短期借入金	28,244	35,107
1年内返済予定の長期借入金	14,631	3,600
1年内償還予定の社債	—	5,000
コマーシャル・ペーパー	1,000	1,000
リース債務	74	82
未払費用	4,577	3,869
未払法人税等	129	262
業績連動報酬引当金	106	61
その他	11,072	8,500
流動負債合計	66,715	64,118
固定負債		
社債	10,000	5,000
長期借入金	26,369	31,128
長期未払金	12,730	7,537
リース債務	220	178
繰延税金負債	1,952	2,075
株式報酬引当金	446	468
退職給付に係る負債	307	317
その他	748	484
固定負債合計	52,775	47,190
負債合計	119,491	111,308
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,896	20,896
資本剰余金	60,236	60,236
利益剰余金	25,330	23,464
自己株式	△4,252	△4,254
株主資本合計	102,210	100,342
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,125	1,461
為替換算調整勘定	15,297	16,149
退職給付に係る調整累計額	1,331	1,216
その他の包括利益累計額合計	17,754	18,828
純資産合計	119,965	119,170
負債純資産合計	239,456	230,479

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	22,238	18,680
売上原価	19,353	17,553
売上総利益	2,884	1,126
販売費及び一般管理費	3,272	3,209
営業損失(△)	△387	△2,082
営業外収益		
受取利息	261	160
受取配当金	24	31
投資事業組合運用益	1,141	868
雑収入	68	77
営業外収益合計	1,495	1,137
営業外費用		
支払利息	175	284
為替差損	577	126
持分法による投資損失	1,240	313
雑損失	55	93
営業外費用合計	2,048	818
経常損失(△)	△940	△1,763
特別利益		
持分変動利益	502	718
特別利益合計	502	718
特別損失		
特別退職金	209	555
特別損失合計	209	555
税金等調整前四半期純損失(△)	△647	△1,599
法人税等	211	266
四半期純損失(△)	△858	△1,866
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△864	△1,866

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純損失(△)	△858	△1,866
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26	336
為替換算調整勘定	323	232
退職給付に係る調整額	74	△113
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,185	617
その他の包括利益合計	△760	1,073
四半期包括利益	△1,619	△792
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,649	△792
非支配株主に係る四半期包括利益	30	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

当社グループは半導体デバイス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

当社グループは半導体デバイス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	1,325百万円	1,257百万円
のれんの償却額	23百万円	54百万円